

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和2年4月1日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名

長岡利明



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により令和元年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	400,000 円	
支出	調査研究費	108,288 円	先進地視察の実施
	研修費	10,000 円	市政調査会拠出金
	広報費	142,619 円	市民に対する市政報告として広報紙の発行・配布
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	260,907 円	
差引残余 ①-②	139,093 円		

様式第5号

政務活動費出納簿

【令和元年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳										
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
R1.9.10	政務活動費交付金	100,000												
R1.10.10	政務活動費交付金	300,000												
R1.11.15	市政調査会拠出金		10,000		10,000									
R2.2.3	会派視察 (2/5~7) 視察先手土産代		268	268										
R2.2.7	視察タクシー代		397	397										
R2.2.14	視察交通費、宿泊料、企画料		107,623	107,623										
R2.3.23	広報紙作成料		107,800			107,800								
R2.3.23	広報紙ポストイニング料		34,819			34,819								
	経費小計			108,288	10,000	142,619								
	合計額	400,000	260,907							差引残余額	139,093	✓		

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R2. 2. 3	268 円	会派視察(2/5~7) 視察先手土産	手土産代は参加者で処分
R2. 2. 7	397 円	視察タクシー代	タクシー代は参加者で処分
R2. 2. 14	107,623 円	視察交通費、宿泊料、企画料	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	108,288 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R2.2.3
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	3,218	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	12分の1	
政務活動費支出金額	268	円

<p>【支払概要】</p> <p>盛友会 R2.2.5~7 うるま・那覇行政視察</p> <p>視察先手土産</p> <p>対象議員12名で案分</p> <p>268円×12名=3,216円</p> <p>対象議員</p> <p>竹田浩久、村田芳三、菊田隆、藤澤由蔵、櫻裕子、中野孝之助</p> <p>千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、長岡利明、大石仁雄、小笠原秀夫</p>	<p>※ 領収書原本は大石議員保管</p> <p>※ 端数2円は大石議員に加算</p> <p>※ 参加議員のうち遠藤政幸議長は本件案分対象外</p>
---	--

領収書等添付欄	□ 別紙に添付
---------	---------

0000-4312 2020年 2月 3日月曜日

領 収 証

盛友会 様

¥ 3,218 -

(消費税 ¥238)

但し、南部せんべい代として 軽減税率対象
老舗白沢せんべい店株式会社 盛岡市雄鷹町2-16
TEL 019-622-7224

担当者 XXXXXXXXXX

領収証No 2424

*保管上のお願
財布等で保管難く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R2.2.7
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	4,760	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	12分の1	
政務活動費支出金額	397	円

【支払概要】 盛友会 R2.2.5~7 うるま・那覇行政視察
 タクシー代 (ホテルパームロイヤル那覇⇒那覇空港)
 対象議員12名で案分 ※ 領収書原本は大石議員保管
 397円×12名=4,764円 ※ 端数4円は大石議員から減算
 対象議員 ※ 参加議員のうち遠藤政幸議長は本件案分対象外
 竹田浩久、村田芳三、菊田隆、藤澤由蔵、櫻裕子、中野孝之助
 千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、長岡利明、大石仁雄、小笠原秀夫

領収書等添付欄 □ 別紙に添付

領 収 書
 No.2708
 日付 2020年02月07日
 車番 0149 0000
 基本運賃 ¥1,610円
 合計 ¥1,610円
 上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
 ① 第一交通運輸グループ
 タクシー御用命 (24時間営業)
 那覇市内 TEL853-7801
 那覇市内と周辺のいたるところを
 配車区域として無線車をご利用を
 お待ち致しております。
 沖縄県那覇市稲名3丁目5番17号
 那覇第一交通株式会社
 TEL 833-4784

領 収 書
 No.2147
 日付 2020年02月07日
 車番 0193 0000
 基本運賃 ¥1,610円
 合計 ¥1,610円
 上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
 ① 第一交通運輸グループ
 タクシー御用命 (24時間営業)
 那覇市内 TEL853-7801
 那覇市内と周辺のいたるところを
 配車区域として無線車をご利用を
 お待ち致しております。
 沖縄県那覇市稲名3丁目5番17号
 那覇第一交通株式会社
 TEL 833-4784

領収書
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 車両番号 302号
 2020年02月07日
 乗車料金 ¥1,540円
 立替金 円
 上記の通り正に領収致しました。

鏡原第一交通
 〒902-0078
 沖縄県那覇市字識名3-6-17
 電話098-833-4784
 お忘れ物やご要望がありましたら
 上記のTELまでご連絡下さい

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R2. 2. 14
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	107,623	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	107,623	円

【支払概要】

盛友会R2. 2. 5~7うるま・那覇行政視察旅費として

内訳 ()

JR	20860円
モルレー	1000円
航空券	37265円
バス	17148円
宿泊費	30250円
企画料	1100円

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------



AB No. 205259

お客様コード [REDACTED]

2020年2月14日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM 長岡利明 様

領 収 金 額 THE SUM OF ¥107,623-

但し FOR 視察旅費として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.



FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	✓ (2020年1月29日)
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

東武トップツアーズ株式会社

盛岡支店
〒020-0022 盛岡市大通1丁目11-13
TEL 019-651-8800

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

視察等概要書

議員氏名 長岡 利明

会派名	盛友会
実施日	令和2年2月5日(水)
参加者	大石仁雄、竹田浩久、村田芳三、菊田隆、藤澤由蔵、櫻裕子、 中野孝之助、千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、長岡利明、遠藤政幸、 小笠原秀夫 計13名
視察先および 調査項目	沖縄県うるま市 ・うるま市友好都市連携事業について
視察の概要 および所感	【視察概要】 友好都市盟約締結後の文化、物産、教育などの交流事業に関する意見交換を行った。特に子どもたちの交流の将来にとってインパクトが大きいとの意見。ほか、今後は行政職員の人事交流も有効との意見。 【所感】 ・今回の視察は盛友会の議員だけであったが、うるま市からは五会派の議員が出席頂き、有意義な意見交換となり次回からは盛友会以外の会派からの参加も有意義だと思われた。 ・気候風土とも全く違う場所であることから、市役所職員の人事交流も有意義だと思われた。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

視察等概要書

議員氏名 長岡 利明

会派名	盛友会
実施日	令和2年2月6日(木)
参加者	大石仁雄、竹田浩久、村田芳三、菊田隆、藤澤由蔵、 櫻裕子、中野孝之助、千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、長岡利明、 小笠原秀夫 計12名
視察先および 調査項目	沖縄県うるま市 ・うるま市スポーツ推進計画について
視察の概要 および所感	<p>【視察概要】</p> <p>本計画は、スポーツ基本法に基づく、地域スポーツ推進計画。生涯・競技スポーツおよびスポーツを通じた地域活性化を総合的、計画的に推進していくための指針として策定した。特徴点は以下の2点。</p> <p>①2部の連携体制 … 経済部と教育委員会が連携</p> <p>②地の利を活かした営業体制 … プロ野球球団キャンプ等を誘致</p> <p>【所感】</p> <p>・気候風土も全く違う場所であることから、地の利を活かしたイベントを開催しており、非常に参考になった。また、当市で昨年開催した、盛岡シティマラソンのさきがけであり、様々な面で参考になった。</p> <p>・併せて、庁舎を見学したが、様々な工夫がされており、参考になった。</p>
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

視 察 等 概 要 書

議員氏名 長岡 利明

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実 施 日</p>	<p>令和2年2月6日(木)</p>
<p>参 加 者</p>	<p>大石仁雄、竹田浩久、村田芳三、菊田隆、藤澤由蔵、櫻裕子、中野孝之助、千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、長岡利明、小笠原秀夫 計12名</p>
<p>視察先および 調査項目</p>	<p>沖縄県那覇市 ・議会運営について 一般質問の方式について タブレットの導入と議会活動での活用、議場での運用について</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>【視察概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 議場見学 2. ヒアリング <ol style="list-style-type: none"> (1) 一般質問の形式について 一括質問・一問一答とも、質問15分以内、答弁含み30分以内。 (2) タブレット端末の活用について 議場・委員会室双方使用可。個人所有タブレットも議長に届出をすれば使用可能。 <p>【所感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度から当市でもタブレット端末を導入することになっているが、那覇市の導入経過などの説明を頂き、一番不安だった高齢議員の対応について説明があり、幾分不安解消になった。 ・併せて、庁舎見学をしたが、大きな大学病院を想像するような庁舎で、非常に参考になる庁舎だと感じた。
<p>【添付資料】</p>	<p>参加者により共同作成した報告書</p>

1 日時 令和2年2月5日(水) 16時から17時

2 場所 うるま市役所全員協議会室

3 視察 (意見交換会) 項目

盛岡市・うるま市友好都市連携事業について

4 対応者 うるま市議会 幸地 政和議長 他議員9名 (6会派の議員)

うるま市役所 議会事務局 長峰 斉事務局長 他3名

5 意見交換

(1) うるま市議会 幸地政和議長挨拶

(2) 盛岡市盛友会 竹田浩久幹事長挨拶

(3) 盛岡市・うるま市友好都市連携事業のこれまでの概要説明

(4) 意見交換

・昨年の中学生交流事業の中学生の感想文の発表 (浅沼議員)

・子供と商工会の交流を長く継続することを望む。

・予算等の位置付けをしつかりと市長に要望したい。(うるま市中村議員)

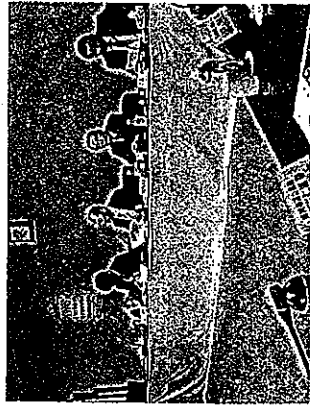
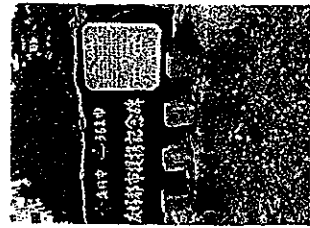
・中学生の感想に感動した。継続を望む。盛岡市のさんざ踊りの取り組みに感心する。両市の職員の人事交流を望む。(うるま市仲本議員)

・うるま市に来ていただいたり感謝する。6年くらい盛岡に行っていないので、是非お邪魔したい。夏はうるま市、冬は盛岡市での交流を考えたい。(うるま市平良議員)

・カーリングの体験を望む。(うるま市喜屋武議員)

・盛岡からの宿泊は民泊を検討しては。(うるま市金城議員)

・盛岡からの視察は当会派だけなので、他の会派にも声を掛けていきたい。(盛岡市菊田議員)



1. 日時 令和2年2月6日(木) 9:30~11:00

2. 場所 うるま市議会第一委員会室

3. 視察項目 うるま市スポーツ推進計画について

4. 対応者 うるま市経済部観光振興課

課長 松岡 秀光氏

担当 〇〇〇〇氏

副技幹事係長 〇〇〇〇氏

担当 〇〇〇〇氏

うるま市教育委員会生涯学習振興課

課長 新里 慎規氏

担当 〇〇〇〇氏

係長 〇〇〇〇氏

5. 視察内容

(1) 推進計画策定の背景および趣旨

・2011年(平成23年)に制定された「スポーツ基本法」に基づき、地域スポーツ推進計画として策定した計画。

・うるま市における生涯・競技スポーツおよびスポーツを通じた地域活性化を総合的かつ計画的に推進していくための指針として策定した。

(2) スポーツ推進に関する課題

・当市のスポーツ習慣は、沖縄県平均よりも高いが、全国平均を下回っている。

※ 1年間で1日当たり30分以上の運動やスポーツを行った者の割合

当市~42.1%、全国~51.5%

※ 特に、30代~40代の実施率が他年代より低い。加えて、小中学生の体力状況は、全国平均および沖縄県平均を下回っている。

・社会体育施設についても老朽化しているほか、施設内での相転やアドバイス機能も弱い状況。

・スポーツの産業化についても、他の産業との連携融合が弱く、地の利を活かし切れていない。

(3) スポーツを通じた健康増進と地域活性化の実現

・本計画は、①市民の健康づくり、②子どもたちのスポーツ機会の拡充、③スポーツを通しての地域活性化、④スポーツ環境基盤の整備、の4つを基本方針として、12の基本施策と、35の施策展開を掲げて推進することとしている。

・目標指標は、以下の3点(2018年対2028年)

○週1日以上運動を実施している成人の割合 ~ 42.1% ⇒ 65%

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ~ 沖縄県平均以上に引き上げ

○スポーツコンベンション開催件数 ～ 10 件 ⇒ 後期 5 年で 75 件

(4) スポーツ推進に関する特徴点

- ① 経済部と教育委員会が連携
・ 経済部がスポーツ行政を所管し、生涯学習については教育委員会が担当する。
⇒ スポーツによる地域活性化を目的として推進
・ 例えば、韓国プロ野球チームや高校野球チームのキャンプを誘致
⇒ 市内での宿泊、市内での飲食を推進、その他のサービスの提供
⇒ 盛岡大附属高校もキャンプの実績あり
- ② 地の利を活かした営業体制
・ プロ野球球団などは、場所や気候の優位性ゆえ、施設があれば興味を示す
・ この状況に対し、施設の売り込みを中心に営業活動を行っている

6. 質疑応答

Q: 2 部署の連携について、ネックになっていることはないか。

A: 当市の観光振興の中で、スポーツによる観光振興の重要性が高いとの認識から、本計画の推進にあたって、当初から経済部と教育委員会が連携して実行する体制とした。

⇒ 横断的な協議を行う会議体として「行政経営会議」を設置

⇒ 生涯学習は教育委員会、プロスポーツは経済部

Q: スポーツ推進に関する当市独自の取り組みは、どのようなものか。

A: プロスポーツの選手を小中学校に招聘することを通して、スポーツへの積極参加のきっかけとなるように取り組んでいる。一方、「地の利、気候の利」がまだ十分に活かされていない。まだまだやることがありそうである。

Q: 「あややし海ロードレース」に関する評価と課題は。

- A1: 県外ランナーの誘致がまだまだ弱い状況。一方で、安全面を考えると、現在の 8,500 人が限度であり、そのレベルの参加者で歯止めをかけている状況である。
- A2: 本大会の総事業費は 3,800 万円。うち市の負担額は 380 万円。
- A3: 市民ボランティアについては、開催地である旧と那城町内の各自治会が中心となっていて対応している。

Q: うるま市のマラソンを選んでもらうための工夫は。

A: 開始以来 20 回の実績があり、「4 月に行うハーフマラソン」というイメージが定着してきたことが大きい。ただし、最近では 4 月でも暑すぎる、との意見もあり、実施時期の見直しも迫られている。 ⇒ 令和 2 年は 3 月 22 日に開催予定

7. まとめ

うるま市のスポーツ推進計画は、若年層や働き盛りの層のスポーツ習慣を高めること

に加え、スポーツを通じた経済活性化を目指すということから、経済部が所管しつつ、教育委員会と二部署が連携して取り組み体制としていることが大きな特徴点である。加えて、地の利と気候の利を活かして、プロスポーツチームや学生チームのキャンプ地としても優位性があるということが、スポーツ推進にあたっての追い風となっている。

しかしながら、施設の老朽化対策、相談・アドバイスを段階的に推し進めていくことや、人材育成が今後の大きな課題である。また、ロードレースは、次回が開催 20 回目というところもあり、相当に定着してきた感があるが、昨今の気候変動を受けた開催時期の見直しを行うところであり、他都市との競合にも考慮しながら、これをどのように定着させるかが、新たな課題となっている。

スポーツを通しての健康増進と経済活性化との双方を目的としている当市の基本思想は、盛岡においても共通の課題であり、今後の大きな参考となるものである。

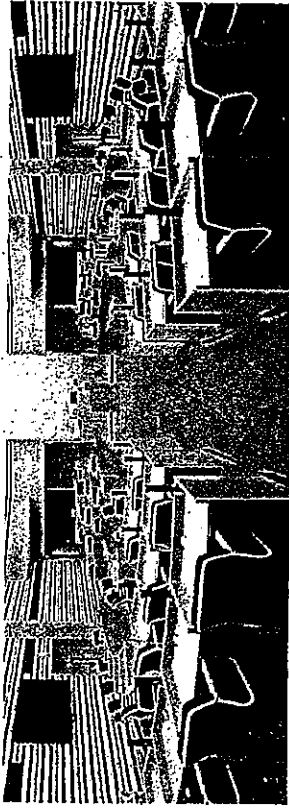


- ① 日時 令和2年2月6日(木)
- ② 沖縄県那覇市 那覇市役所
- ③ 視察項目 議会運営について、(一般質問形式・タブレット端末の活用)
- ④ 対応者 那覇市議会・上原快佐議員・新垣淑豊議員
議会事務局・主任 徳永周作氏・主任主事 〇〇〇氏

⑤ 概要

(1) 議場について・・・上原議員より説明

那覇市議会の議場は全国的にも珍しい「円形議場」である。質問席は2か所あり、どちらを使用してもよいことになっている。議場正面には100インチの大型モニターが設置されていて、写真等を使用しての一般質問が可能となっている。このモニターには議案に対する議員の賛否を表示するようになっている。



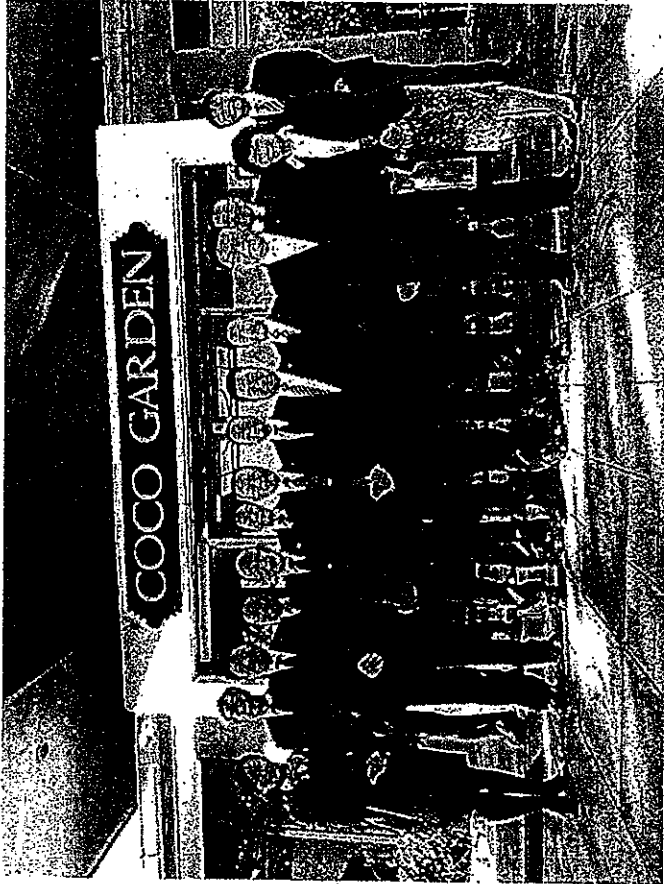
(2) 議会改革の取り組みについて・・・新垣議員より説明

① 一般質問形式について

那覇市議会では議会質問が活発で、質問回数は全国トップクラスである。毎回ほぼ全議員が代表質問または一般質問を行っている。質問時間は一括質問・一問一答どちらも15分間で答弁時間を含め80分以内となっており、盛岡市の一括質問時間の半分の時間である。

② タブレット端末の活用について

那覇市では平成28年4月よりタブレット端末の導入・運用が開始されている。議場・委員会室にかかわらず使用可能となっており、貸与以外の個人所有のタブレット端末も議長に届出をすれば使用可能である



③質疑応答

Q1. 使用基準について、細則やマニュアルはあるのか。

A1. 使用基準が主で他には設けていない。

Q2. 情報機器使用申請書とは貸与された以外の機器を使用する際に提出するものか。

A2. はい、その通りです。自己所有などの端末を利用する際に申請していただきます。

Q3. 情報機器使用申請書は携帯電話やパソコンも申請できるか。

A3. 基本的に議場内に携帯電話、パソコンの持ち込みは禁止となっている。

Q4. パワーポイント等でプレゼン形式での質問は可能か。

A4. 現在、議論中。

現時点では事前に議長に資料の許可を得て職員に操作してもらおう状態のため、今のところは実施していない。

Q5. 他の議会では画像を議事録に載せているところもあるようだが、那覇市ではどのように扱っているのか。

A5. 議事録には載らない。
インターネット中継で動画配信をしているので、それで拝聴は可能となっている。

Q6. 資料『那覇市議会の議会 ICT化 (タブレット端末導入) について』の6頁の削減効果にファクシミリ貸借料等の記載があるが、貸出があるのか。

A6. 以前は貸与があったが、昨今はほぼない。
しかしファクシミリ電話回線基本料は市で負担している。

Q7. Q6に関連してですが、Q2の情報機器使用申請書にて許可された端末機器を使用する際の費用はどうなるのか。

A7. 端末代金、基本使用料とも実費となります。

Q8. タブレット端末使用にあたり、議員のスキルアップ研修会の頻度はどのくらいか。

A8. 運用当時は年2回。今年度で4年目となるが、現在は年1回実施。

Q9. タブレット端末はリースなのか。

A9. リースになるので、任期満了の際は返却となる。任期が伸びる場合は引き続き使用できる。

Q10. 答弁書もペーパーレスで事前に紙面で確認できないのか。

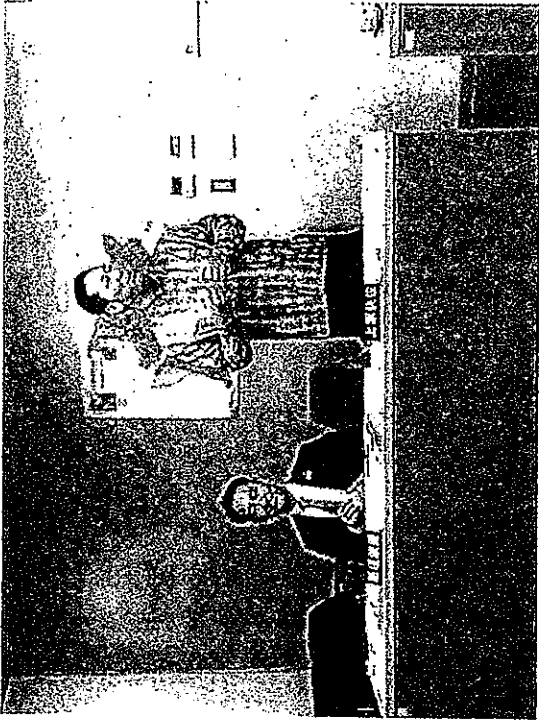
A10. 那覇市ではそのような形式ではとっていない。

Q11. タブレット端末導入の運用中に議会以外の使用 (自宅に持ち帰って使用等) にて、問題点や課題などはないのか。

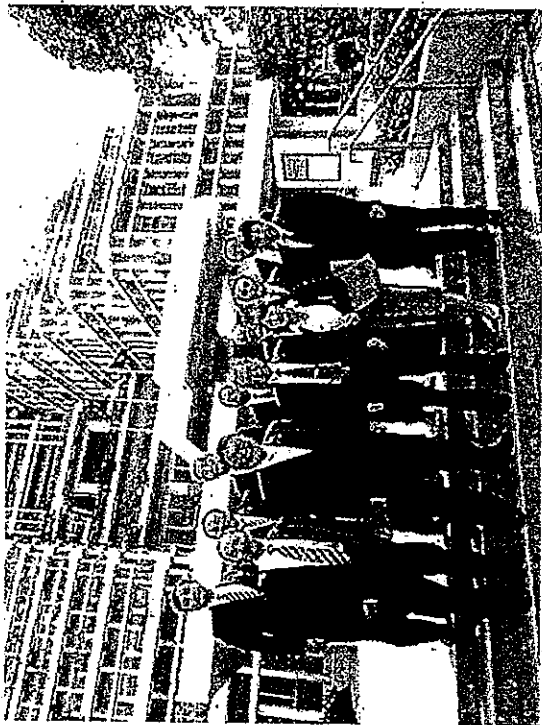
A11. キャリア (au) との回線契約の際に、紛失、盗難の際は端末検索や遠隔操作でロックをかけることができるようセキュリティには万全を期している。また、コミュニティウィルスに関しても強固なセキュリティ対策をしている。そのため現時点では 情報漏洩などの問題は起きていない。



神縄・那覇のシンボル「首里城」の再建を願い、竹田幹事長より寄付金を贈呈。



議会改革とタブレットについて説明する上原議員と新垣議員



那覇市役所の前にて

盛友会 会派視察 日程表 (2.2.5~7)

【2月5日(水)】

盛岡駅 (7:36) — (はやぶさ6号) — (9:47) 東京駅
 東京駅 (9:54) — (京浜東北線) — (9:59) 浜松町駅
 浜松町駅 (10:08) — (モノレール) — (10:29) 羽田空港第2ターミナル
 羽田空港 (11:30) — (ANA471便) — (14:35) 那覇空港
 (昼食：機内で各自)
 那覇空港 (14:50) — (借り上げバス) — (16:00) うるま市役所

うるま市視察①(16:00~18:00)

◆盛岡市・うるま市友好都市連携事業について(うるま市議会議員との意見交換会)

《宿泊》 ココガーデンリゾートオキナワ

〒904-1115 沖縄県うるま市石川伊波501 TEL:098-965-1000 FAX:098-965-2262

【2月6日(木)】

宿泊先 (9:00) — (借り上げバス) — (9:30) うるま市役所

うるま市視察②(9:30~11:00)

〒904-2292 うるま市みどり町一丁目1番1号

◆うるま市スポーツ推進計画について
 スポーツ振興と観光分野での連携について

うるま市役所 (11:00) — (借り上げバス90分) — (12:30) 那覇市内
 昼食場所 (13:30) — (借り上げバス) — (14:00) 那覇市役所

那覇市視察(14:00~16:00) 〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎1丁目1番1号 TEL:098-862-8194

◆議会運営について
 一般質問の方式について
 タブレットの導入と議会活動での活用について 議場での運用について

那覇市役所 (16:00) — (借り上げバス) — (16:20) 宿泊先

《宿泊》 ホテルパームロイヤル那覇 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3-9-10

TEL.098-865-5551 FAX.098-866-7711

【2月7日(金)】 9:30ロビー集合

ホテル (9:50) — (タクシー) — (10:30) 那覇空港
 那覇空港 (11:25) — (ANA462便) — (13:45) 羽田空港
 (昼食：機内)
 羽田空港第2ターミナル (14:23) — (モノレール) — (14:47) 浜松町駅
 浜松町駅 (14:50) — (京浜東北線) — (14:58) 東京駅
 東京駅 (15:20) — (はやぶさ27号) — (17:33) 盛岡駅

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----


支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R1. 11. 15	10,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	10,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R1. 11. 15
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	10,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	10,000	円
【支払概要】 令和元年度市政調査会拠出金として		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

<table border="1"><tr><td>領 収 書</td></tr></table>	領 収 書	5 研修
領 収 書		
長岡利明様		
一金 10,000円 也		
令和元年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。		
令和1年11月15日		
盛岡市市政調査会 会長 天沼久		

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
R2. 3. 23	107,800 円	広報紙作成料	
R2. 3. 23	34,819 円	広報紙ポスティング料	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	142,619 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R2. 3. 23
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	107,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	107,800	円
【支払概要】		
市議会レポート作成料		
8000部×12.25円=98,000円+税=107,800円		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書

033726

令和 2 年 3 月 23 日

長岡 利明 様

領収金額	百万	千	円
	¥	107800	00

但し印刷代として

上記金額正に領収致しました。


現金

小切手

手形

内訳	税抜金額	¥	98,000-
	消費税額	¥	9,800-

係印




EP 永代印刷株式会社

代表取締役 佐々木 裕

盛岡市北飯岡一丁目8番30号

TEL (019) 636-0011

FAX (019) 636-0099



納品書

2020年03月16日 No. 080498-1-A

020-0866

盛岡市本宮1丁目28番13号

長岡利明様

EP 永代印刷株式会社
E.L.L.O.A.I.

代表取締役 佐々木
盛岡市北飯岡一丁目8番
TEL(019)636-0011
FAX(019)636-0099



お客様コードNo.

品番・品名	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
市議会レポート	8,000	部	12 ²⁵	98,000	9,800
■ 以下余白 ■					
合計				¥98,000	¥9,800
税抜				¥98,000	¥107,800

担当: [Redacted]

請求書

2020年03月16日 No. 080498-1-A

020-0866

盛岡市本宮1丁目28番13号

長岡利明様

EP 永代印刷株式会社
E.L.L.O.A.I.

代表取締役 佐々木
盛岡市北飯岡一丁目8番
TEL(019)636-0011
FAX(019)636-0099



お客様コードNo.

品番・品名	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
市議会レポート	8,000	部	12 ²⁵	98,000	9,800
■ 以下余白 ■					
合計				¥98,000	¥9,800
税抜				¥98,000	¥107,800

担当: [Redacted]

振込先 盛岡信用金庫東支店 (普通)0038278 若手銀行茶畑支店 (普通)1085830
みちのく銀行盛岡支店 (普通)2600066 東北銀行本庁 (普通)0561011

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R2. 3. 23
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	34,819	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	34,819	円
【支払概要】		
市議会レポートポスティング料		
' @4円エリア×7756枚=31,024円		
' @5円エリア×126枚=630円		
合計34,819円 (税込み)		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. 025327
平成 2 年 3 月 23 日

長岡利明 様

金額 734,819

収入印紙

上記の通り正に領収致しました。

但 振替で代として

内 訳
現金 _____
小 切 手 _____ /

消費税額等 (%)



株式会社 アオバヤ アドポス事業 (株)

- 盛岡センター 〒020-0866 盛岡市本宮2-37-6
- 山形センター 〒990-0813 山形市検町3-8-34
- 仙台北センター 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈2-7-7
- 仙台南センター 〒981-1224 名取市増田字柳田240 101
- 福島センター 〒960-8165 福島市吉倉字吉田120-1
- 郡山センター 〒963-0107 郡山市安積3-120
- 宇都宮センター 〒321-0932 宇都宮市平松本町362-6 101号
- いわきセンター 〒970-8022 いわき市平塚字西内71-1
- 水戸センター 〒310-0913 水戸市見川町2131-150
- 新潟センター 〒950-0853 新潟市東区東明2-4-4
- 船橋センター 〒273-0022 船橋市海神町2-237
- 前橋センター 〒379-2153 前橋市上大島町121-3
- 函館センター 〒041-0824 函館市西結便町589-55
- 米沢センター 〒992-0021 米沢市大字花沢257-2

- tel.019-656-5111
- tel.023-682-8071
- tel.022-371-1151
- tel.022-383-1151
- tel.024-503-4000
- tel.024-937-5555
- tel.028-610-1537
- tel.0246-35-6033
- tel.029-244-0352
- tel.025-287-1153
- tel.047-495-3116
- tel.027-261-6558
- tel.0138-49-1055
- tel.023-824-6076



担当者印



※金額を訂正したものの級者印のないものは無効です。

盛岡市議会議員 長岡としあき

建設常任委員会副委員長・民生委員推薦会委員

市議会レポート

令和2年3月



発行者：長岡利明 [〒020-0866 盛岡市本宮一丁目28-13(自宅) : TEL・FAX 636-0762]

(このレポートは、政務活動費により作成されています。)

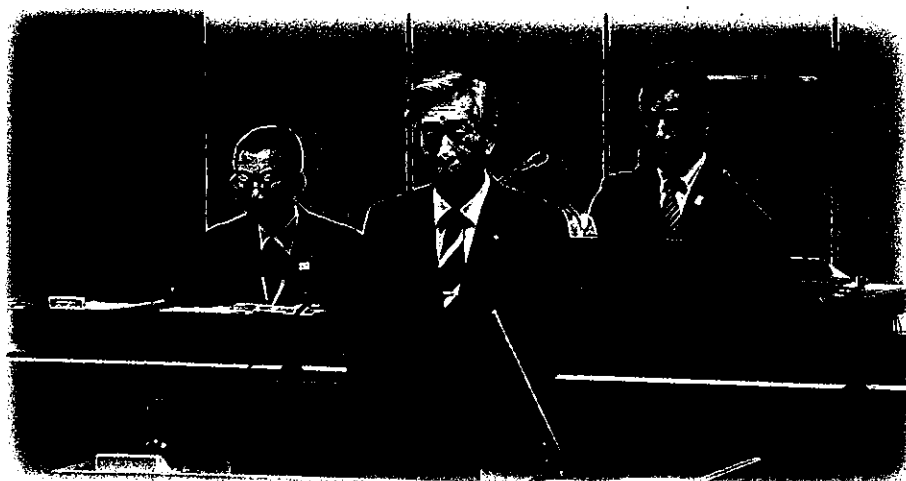
67歳新人市議会議員の想いを

令和元年8月25日の盛岡市議会議員の選挙において地域の皆様のご支援を頂き、当選することが出来ました。感謝申し上げます。

私の住んでる本宮・向中野地区は、年々開発が進み今では、人口約20,000人、世帯数約8,500世帯のまだまだ発展を続ける地域であります。

この中で、平成27年の前回の市議会選挙で本宮在住の議員が不出馬の中、今回の選挙でも不在であれば、この広い発展している地域から市政への声を届ける議員がいなくなるという想いで、私の人生最後で最大の挑戦として、出馬したところであります。

令和元年12月10日の一般質問の状況です。市議会のホームページで動画を見ることが出来ます。



生年月日 昭和28年1月6日 盛岡市生まれ

《略歴》

昭和43年3月 岩手大学附属中学校卒業

昭和46年3月 岩手県立盛岡第三高等学校卒業

昭和50年3月 東北学院大学工学部機械工学科卒業

昭和51年4月 盛岡地区広域行政事務組合消防吏員採用

昭和62年4月 岩手県消防学校に消防教官として派遣

平成8年8月 初代岩手県防災航空隊隊長に就任

平成14年4月 盛岡中央消防署長に就任

平成24年4月 消防長並びに盛岡市消防防災監に就任

《現職》

本宮一丁目町内会長

本宮小学校区教育振興協議会会長

盛岡消防OB会会長

盛岡市消防団第12分団後援会会長

本宮地区町内会連絡協議会副会長

盛岡盛南地区交通安全協会会員

市議会12月定例会 一般質問の概要

1. (仮称)南部公民館及び児童センターの建設

昭和58年に計画された(仮称)南部公民館は、いまだに建設されていない。建設に関する住民説明会には住民が多数参加するなど期待が大きいですが、今後の予定は。

回答(市長)：整備に当たり、効果的で効率的な施設運営とサービスの提供が重要である。現在市場調査を行いながら整備や運営の方法などを検討しており、地域の意見を聞きながら早期整備に取り組む。また、併設予定の児童センターについては、児童の安全や利便性を最優先として、単独館として盛岡南地区公園内へ整備する方針とした。

2. 消防団支援組織の立上げ

消防団員の成り手が不足する中、本宮地区では元消防職員や元消防団員などにより消防団活動を支援する会を組織し、火災現場での補助作業などを行っている。他の消防団でも同様の組織を立ち上げ、団員の負担軽減につなげては。

回答(総務部長)：消防団を支援し、団員の負担軽減を図る上で有効な方策の一つであることから、今後消防団を通じ広く紹介していく。

3. 中央公園内の保育施設について

中央公園内の保育施設の建設について、平成30年12月に町内会に建設の説明があり、また、民生委員の皆様から賛成の声が上がりました。今の進捗状況は。

回答(子ども未来部長)：保育所受託事業者において、工事請負業者が決定しており、令和2年3月の完成を目指し工事着手予定としている。しかし、今時点では工事が遅れており、令和2年6月から7月の完成予定と担当部から説明がありました。

4. 上記のほか・町内会長・民生委員の成り手不足・道明・鶴子地区の区画整理の見直しなどについて、質問しました。

視 察

沖縄県那覇市の首里城火災について

2月5日から盛友会の会派で友好都市である沖縄県うるま市と那覇市を視察しました。その合間に、去年10月31日に火災が発生した首里城を見学しました。すっかり焼け落ちた正殿など火災の大きさを目の当たりにして、消防隊の消火活動の大変さを感じて来ました。

午後からの那覇市役所の視察の際に、首里城火災にと会派からの見舞金を届けました。

